



女かっぱ大集合!



令和7年

3月11日(火)～8月3日(日)

昭和期に活躍した漫画家・清水崑が描くかっぱの中でも
特に人気を呼んだ“女かっぱ”たちを集めてみました!



清水崑展示館(中の茶屋)

開館時間: 9:00～17:00(最終入館16:30) / 入館料: 一般100円、小中学生50円

女かっぱ大集合



激動の昭和期に漫画家として活躍した清水崑。似顔絵をはじめ、朝日新聞の政治漫画やかっぱを主人公にした漫画など、幅広いジャンルの作品を描いています。

清水崑が描くかっぱのなかでも、女かっぱは特に人気を呼びました。色白で豊満な体に、自由に着脱できる甲羅を背負っているという特徴があります。筆で描かれる女かっぱは、その曲線が活き活きとした健康的な感じを見せるとともに艶やかな色気を兼ね備えた肉体として表現されており、美しい。実は当初、寸胴で脇役でしかなかった女かっぱでしたが、漫画の連載が続くなかで美しさと色っぽさを身につけ、幅広い読者から支持されるようになりました。清水が描く女かっぱは、様々な模様の甲羅を着こなし、髪型もみつあみ、おかっぱ、ロングヘア、ショートヘアと多様です。さらに、おしゃれをはじめ、恋をしたり、ダイエットに奮闘したり、人間の女性と変わらぬ姿で描かれている、人間味あふれる点にこそ、清水崑の女かっぱの魅力が詰まっているといえます。

今期の展示では、当館が所蔵している作品のなかから、女かっぱの作品や大人向けに制作された漫画『かっぱ天国』の中から女かっぱが登場する話を中心にご紹介いたします。



1.



2.

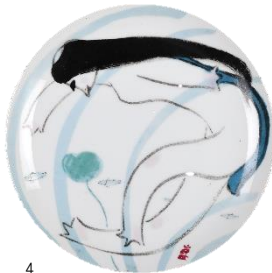


3.

さて、私はどの作品に登場しているかわかるかしら



5.



4.

- 1.「女かっぱ二十態」より 2.かっぱ放題
3.かっぱ源氏「花散里の巻」
4.皿 5.かっぱ天国

清水崑

(1912~1974)



大正元年（1912）長崎市銭座町（現・天神町）に誕生。長崎市立商業学校卒業。上京後、新漫画派集団に属す。朝日新聞社で政治漫画や著名人の似顔絵を連載。代表作は「かっぱ川太郎」「かっぱ天国」など。

故郷・長崎をこよなく愛し、晩年はライフワークとして長崎の行事を遊ぶかっぱの作品を制作、長崎で個展を開催。昭和49年（1974）3月、61歳で没す。

長崎市中の茶屋・清水崑展示館

住所：長崎市中小島1丁目4番2号

交通アクセス：只思案橋電停 または 只思案橋バス停を下車丸山方面へ徒歩10分

*市指定史跡中の茶屋

遊女屋「中の筑後屋」の茶屋があった場所で、庭園が遺されている。花月楼とともに丸山を代表する茶屋として当時の文人墨客が遊び親しんだ場所です。庭園は江戸時代中期に築かれた、数少ない遺跡の一つとして、長崎市の史跡に指定されています。

